

大学院国際日本学研究院教員公募要領(日本経済史)	
1. 職名及び員数	講師(テニュア・トラック教員) 1名 (本学国際日本学研究院のテニュア・トラック制度については、下記URLを参照してください) http://www.tufs.ac.jp/common/is/soumu/kitei/09_91_11kokusaigakukenyuin_tenure-track.pdf
2. 所属	世界言語社会教育センター
3. 職務内容	①大学院総合国際学研究科博士前期課程の教育と運営 ②国際日本学部の教育と運営 ③学部生を対象とする世界教養プログラム(基礎日本語を含む)の教育と運営 ※「基礎日本語」は、留学生に対する日本語教育で、詳細は下記を参照。 http://www.tufs.ac.jp/student/international_student/Japanese_Program.html 大学院国際日本学研究院の運営方針にもとづき、留学生日本語教育センターの行うプログラムの授業を担当することもある。 ※留学生日本語教育センターでは、国費学部留学生に対する予備教育を行っており、詳細は下記を参照。 http://www.tufs.ac.jp/institutions/jlc/pre-undergraduate.html ④その他、大学の教育、研究、社会貢献及び運営に関する業務
4. 専門分野	日本経済史
5. 応募資格	専門分野に関し、極めて高度の教育研究上の指導能力を有し、書類の提出時において以下の全ての要件を満たす方とします。 ①「日本経済史」を専門領域とする方 ②博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む。)を有し(採用予定日までに取得する見込の方を含む。)、研究上の顕著な業績を有する方、もしくは、それと同等以上の研究上の業績を有する方 ③日本語と英語で授業、学生指導・校務が行える方。国籍は問わない。 ④本学の教育理念に合致した教育活動ができ、かつ、大学の行事・業務・運営等に積極的に関与できる方
6. 採用予定日	2024年(令和6年)4月1日
7. 任期	採用日から4年間(※採用の日から6カ月間は試用期間となります) 4年目に行われる審査においてテニュアの付与が認められた場合は、任期の定めのない教員に移行します。テニュアの付与が見送られた場合は、転出等の準備のために、最長1年間任期を延長することができます。
8. 待遇	(1) 給与 年俸制(年俸額は職務経験や業績等に基づき決定し、年俸額を12月で割った額を毎月支給)税金及び社会保険料(雇用保険料、共済組合掛金)の自己負担分を控除する。 (2) 勤務形態 専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当) (3) 休日・休暇 国立大学法人東京外国語大学職員勤務時間、休暇等に関する規程による。 休日:原則として、土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)ただし、業務の都合上、上記休日を勤務日として勤務することがある。 休暇:年次有給休暇、病気休暇、特別休暇 (4) 社会保険 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入する。 (5) 試用期間 あり(6ヶ月) (6) 退職手当 支給あり
	以下の全ての書類を日本語または英語で作成してください。 1) 履歴書(本学所定様式「履歴書」) 2) 研究教育業績一覧(本学所定様式「研究教育業績一覧」) 3) 主要研究業績 3点 ・いずれも、単著または筆頭著者のものに限りします。

9. 提出書類	・博士の学位を有している方は、必ず博士論文(博士論文を基にした出版物を含む。)を含めてください。 ・選考の過程で、追加提出を求めることがあります。 4) 主要研究業績の概要(本学所定様式「主要研究業績の概要」1枚程度) ・上記3)の主要業績3点それぞれについて、日本語又は英語で各1通記述してください。 5) これまでの教育研究の概要及び今後の教育研究の計画(本学所定様式「これまでの教育研究の概要及び今後の教育研究の計画」2枚以内、日本語又は英語) 6) 本学の研究教育及び業務に携わるにあたっての抱負(A4判横書き 様式自由(日本語) 1,000字程度) 7) 応募書(本学所定様式「応募書」) 8) 応募者の人物及び学術的能力についてよく知る人3名の連絡先(ただし、本学関係者を除く。)(本学所定様式) なお、以下の点にご留意ください。 (1) 提出書類のうち本学所定様式のものは、以下のWebサイトよりダウンロードして作成してください。 http://www.tufs.ac.jp/other/recruit.html (2) 上記の1)～8)の書類を作成し、提出書類アップロード期限までに指定先へアップロードしてください。なお、3)については、(3)のとおりをお願いします。 (3) 主要研究業績については、研究業績1点ずつをPDFデータにして頂き、下記例示のようなファイル名でのアップロードをしてください。 例示:「〇〇△△主要研究業績1.pdf」、「〇〇△△主要研究業績2.pdf」、「〇〇△△主要研究業績3.pdf」 ※〇〇△△の部分は氏名を記載してください。
10. 応募期限	エントリー期限は、2023年 7月7日(金)17:00(日本時間) 書類提出アップロード期限は、2023年7月14日(金)17:00(日本時間)
11. 応募方法	(1)応募者は、jinji-js2301@tufs.ac.jpのメールアドレス宛に自らのメールアドレスを記したメールを送付してください。その際のメールの件名は「エントリー(日本経済史)〇〇△△」としてください。 ※〇〇△△の部分は氏名を記載してください。 (2)エントリーメールの受信後、本学より応募者のメールアドレス宛に提出書類をアップロードするためのURLを通知します。 ※エントリーメールの送信後、2日(土日祝日を除く)を経てもアップロードURLが通知されなければ、メールが未着の恐れがありますので、jinji-js2301@tufs.ac.jpのメールアドレス宛に必ず連絡してください。 (3)応募は、PDF化した提出書類を指定されたURLにアップロードすると共に、jinji-js2301@tufs.ac.jpのメールアドレス宛にアップロードした旨を連絡してください。 ※資料の提出を確認しましたら、本学から受領確認のメールを送付します。アップロード後、2日(土日祝を除く)を経ても受領確認メールが届かなければ、応募書類を確認できていない恐れがありますので、jinji-js2301@tufs.ac.jpのメールアドレス宛に必ず連絡してください。
12. 選考方法	(1) 選考は、書類審査及び面接により行います。 (2) 面接は書類審査通過者を対象とし、これに係る経費は応募者の負担とします。なお、面接はオンラインにより実施することもあります。 (3) 面接の実施にあたっては、事前にシラバス(日本語・英語)等の提出をお願いします。 (4) 面接では、日本語あるいは英語による模擬授業をお願いします。 (5) 面接は、8月中旬～9月上旬頃に実施する予定です。 (6) 最終候補者に対しては、10月中旬頃に、本学役員による面接を実施します。
13. 連絡先	東京外国語大学 研究院事務課 E-mail: jinji-js2301@tufs.ac.jp (お問合せは上記宛E-mailをお願いします。)
14. その他	(1)本学の概要等については、大学のホームページ(http://www.tufs.ac.jp/)をご覧ください。 (2) 提出書類に含まれる個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。 (3)本学では男女共同参画を推進しております。 (4) 就業場所における受動喫煙を防止するための措置:敷地内禁煙(屋外喫煙場所あり)